



京都市

CITY OF KYOTO

資料5 別紙

<報道発表資料>

令和8年1月29日

京都市都市計画局歩くまち京都推進室

洛西から新たな公共交通をつくる

～2028年度自動運転レベル4実装へ～

(自動運転バスの実証実験の実施)

担い手不足への対応や交通事故の低減など、これまでの交通課題の抜本的な解決となりうるだけでなく、市民の利便性向上や地域活性化にもつながる自動運転バスの導入に向けて、市営交通として政令市初となる実証実験を実施します。

【社会実装までのロードマップ】



【実証実験地域の選定】

自動運転に適した道路環境等を総合的に判断し、自動運転レベル4実装化の可能性が高い地域として、洛西ニュータウンエリアを選定しました。

・自動運転に適した道路環境

道路幅員、歩車分離、路肩幅、バスベイ付き停留所等の道路環境が整っている。

・自動運転に適したバス路線の構築

既に路線バスが充実しているエリアであり、その中で、自動運転に適した路線を構築しやすい。

・洛西「SAIKO」プロジェクトとの連動による地域の活性化への貢献

洛西「SAIKO」プロジェクトにおいて「交通のバージョンアップ」に取り組んでおり、実証実験への取組や実装化が地域の活性化に繋がる。

【実証実験ルート】

実装を見据え、道路環境が良く移動需要が見込める洛西ニュータウン内と JR 桂川駅を結ぶ全長約 14.5 km の実用的なルートを設定しました。



＜ルート詳細＞

- 洛西ニュータウン周回
1 周約 6.9 km / 自動運転レベル 2
- 洛西バスターミナルー JR 桂川駅前
片道約 3.8 km / 手動運転（次年度自動運転予定）

全長約 14.5 km

【実証実験（市民乗車体験）の概要】

■ 期間

令和 8 年 3 月 24 日（火）～ 29 日（日）の 6 日間

※ 実証実験の実施に先立ち、令和 8 年 3 月 22 日（日）午前 10 時から、洛西タウンセンター内において出発式及び関係者試乗会を実施します。

※ 3 月上旬から実験ルート上で試験走行を実施

■ 乗車方法

原則、事前予約制

■ 運賃

無料

■運行数

1日5便

■乗車定員

1便15名（着座のみ）

■乗降場所

洛西バスターミナル、J R桂川駅前

※ 予約方法、運行時間、乗車方法等の詳細は2月下旬頃に案内予定

■使用車両

○使用車両：小型EVバス車両

○定員：15名（着座のみ）

○センサー/カメラ：LiDAR8台、車載カメラ10台



デザインデータに関しては、現在作成/検討中



【自動運転車両体験イベント】

自動運転レベル4※1の自動運転車両の試乗体験を通して、市民の皆様には自動運転に対する親しみを感じていただけるイベントを市役所前広場で実施します。

■日時※2

令和8年3月15日（日）午前10時～午後4時

■場所

京都市役所前広場

■内容

- ・自動運転車両（ハンドルなし）の試乗体験（当日枠及び予約枠※2）
- ・実証実験で使用する車両展示、その他ブースも設置



※1 自動運転レベル4は、本来、公道での走行を前提として用いられている用語ですが、当イベントにおいては、非公道での、自動運転レベル4相当の技術を用いた試乗体験を行います。

※2 試乗体験の申し込み方法、ブース情報等については2月下旬頃に案内予定です。

■自動運転車両のテスト走行等

イベントに先立ち、市役所前広場を一部閉鎖したうえで、以下の日程（予定）で自動運転車両のテスト走行等を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようよろしくお願いします。

- ・令和8年2月17日（火）、18日（水） 各日午後10時～翌日午前6時
- ・令和8年3月10日（火）～13日（金） 各日午後10時～翌日午前6時
- ・令和8年3月14日（土）午前7時～翌日午前6時

（令和8年3月10日（火）～令和8年3月14日（土）のテスト運行等以外の時間帯は、市役所前広場において、イベントに使用する自動運転車両の展示を行います。）

【実施体制】

京都市		全体統括（実施主体）
京都市交通局		・運行主体（実装後） ・自動運転バス導入に係る支援
コンソーシアム	NTT ドコモビジネス株式会社	・本業務の全体統括（代表機関） ・実証／実装計画の策定 ・ネットワーク環境の調査・整備
	VoyageBright 合同会社	・ルート選定に向けた調査支援 ・実証／実装計画の策定支援 ・イベント計画・運営
	公益財団法人京都高度技術研究所	・ルート選定に向けた調査支援 ・実証／実装計画の策定支援
	一般社団法人システム科学研究所	・ルート選定に向けた調査支援 ・実証／実装計画の策定支援
	同志社大学モビリティ研究センター	・交通情報連携及び高度通信技術に関する指導
	一般社団法人 Community Boost Consulting	・ルート選定に向けた調査支援 ・実証／実装計画の策定支援
	オムロン ソーシャルソリューションズ株式会社	・路車協調機器の提供 ・信号連携の調査・設計
	関西電力送配電株式会社	・路車協調インフラの計画・実施 ・電柱連携の調査・設計
	先進モビリティ株式会社	・実証運行・管理 ・車両調達 ・自動運転システムの提供 ・乗務員の手配

【参考：洛西“SAIKO”プロジェクト 交通のバージョンアップについて】

①バス路線網のブラッシュアップ

●バス路線の新設

鉄道駅と洛西バスターミナルとを最短ルートで直結

●洛西ニュータウン内の回遊性向上

※ご利用状況に応じた運行回数の調整も併せて実施

②より色んなバスに乗りやすく

●ヤサカバスが IC カードを導入

●市バス IC 定期券の共通利用

IC カードを活用して 1 枚の定期券で市バスにも民営バスにも乗車可能

③バスの利用拡大

●洛西地域の公共交通の便利さをしっかり PR！

●地域で支える機運を醸成

●公共交通の積極的な利用促進

▼洛西“SAIKO”プロジェクト みんなで進める！実行策

<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/cmsfiles/contents/0000312/312065/jikohonpen1.pdf>



<お問合せ先>

京都市都市計画局歩くまち京都推進室

電話：075-222-3483